



◎動作環境

- 本体 : MacintoshLC575以上を推奨
- モニタ : 13インチ以上
- システム : 漢字トーク7以上
- CD-ROM : 倍速ドライブ対応(AppleCD-300推奨)
- カラー : 256色
- メモリ : RAMの空き容量(本CD-ROMソフトウェア起動時の未使用メモリ)が
4.5MB以上

※社名及び製品名は各社の登録商標です。

もみの木の下で

THE DAY OF ST.CLAUS

□「^き ^{した} ^{たの}もみの木の下で」を楽しむためには・・・

^{しーでい} ^{ろむ} ^{ばん} ^{どる} ^{きのうかくちようしよるい} ^{くいつく} ^{たいむ}
CD-ROMにバンドルされている機能拡張書類、QuickTime-
^{さうんど} ^{まねーじゃ} ^{しやう} ^{まっきんとっしゅ} ^し ^す
2.0、SoundManager 3.0を、ご使用のMacintoshのシス
^{てむ} ^{ふおるだ} ^{どらっくこびー} ^{すで} ^{いんすとー}
テムフォルダにドラッグコピーしてください。(既にインストー
^る ^{ばあい} ^{ひつよう} ^{いんすとーる}
ルされている場合は必要ありません。またインストール後、お
^{ふる} ^{ばーじょん} ^{きのうかくちようしよるい} ^{かなら} ^{さくじょ} ^{くだ}
の^{いんすとーる}の旧バージョンの機能拡張書類は必ず削除して下さ
^{いんすとーる} ^{さきようご} ^{かなら} ^{まっきんとっしゅ} ^{さいきどう} ^{ふたた}
い)インストール作業後、必ずMacintoshを再起動し、再び
^{しーでい} ^{ろむ} ^い ^{くだ}
CD-ROMを入れて下さい。

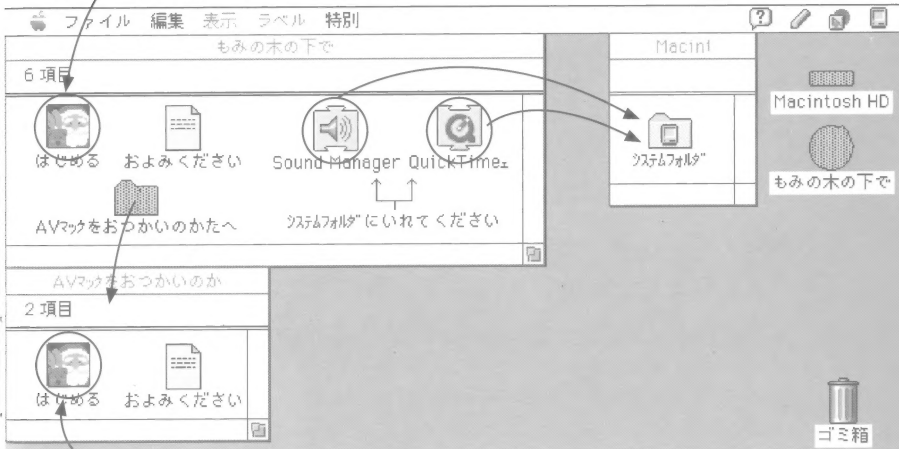
□^{ふた} ^{あいこん}2つの「はじめる」アイコン

^{まっきんとっしゅ} ^{おと} ^{さいせい} ^{とき} ^{ないぞう} ^{おんげんぼ} ^{ーど} ^し
Macintoshが音を再生する時、内蔵されている音源ボードが使
^{よう} ^{おんげんぼ} ^{ーど} ^{つうじよう} ^{まっきんとっしゅ} ^{ないぞう}
用されます。この音源ボードには、通常のMacintoshに内蔵さ
^{びつと} ^{きろへつ} ^{ばわーまっきんとっしゅ} ^{えーぶいしり} ^{ーす}
れている8Bit/22Khzと、PowerMacintoshやAVシリーズに
^{ないぞう} ^{びつと} ^{きろへつ} ^{しゅるい}
内蔵されている16Bit/44Khzの2種類があります。この「^き ^{した} ^{おんげんぼ} ^{ーど} ^{たいおう} ^{でーた} ^{ようい}
もみの木の下で」は、おの^{しやう} ^{まっきんとっしゅ}おのの音源ボードに対応したデータを用意
しました。ものがたりをはじめるには、ご使用のMacintoshに

あ 合 っ た 「 は じ め る 」 アイコンをダブルクリックして下さい。

※ 対 応 し て い な い 「 は じ め る 」 アイコンからはじめた場合、再生
速 度 が 低 下 し た り 、 音 が 悪 く な っ た り し ま す 。

通常のMacintosh(8Bit音源ボード搭載機種)をお使い
のお客様はこのアイコンをダブルクリックして下さい。



AVシリーズ(16Bit音源ボード搭載機種)をお使いの
お客様はこのアイコンをダブルクリックして下さい。

□ ^{め い ん め に ゆ ー}
メインメニュー

^{が め ん ひ だ り ぶ ぶ ん} ^た ^{か ん ば ん} ^{く り っ く} ^{も の が た り} ^{は じ} ^{し ー ん}
画面左部分の立て看板をクリックすると、物語を始めるシーンを
^{え ら} ^{こ と} ^{で き}
選ぶ事が出来ます。

^{も の が た り} ^{さいしょ}
さいしょから…物語の最初からはじまります。

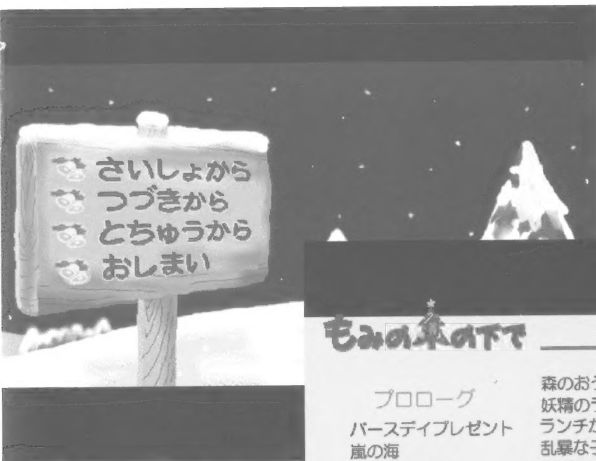
^{ぜんかい} ^{らん} ^{さいご} ^{し ー ん}
つづき…前回で覧になった、最後のシーンからはじまります。

^{も く じ が め ん} ^き ^か ^{も く じ が め ん} ^{ぜんかい}
とちゅうから…目次画面に切り替わります。目次画面は、前回

^{らん} ^{さいご} ^{し ー ん} ^{み だ} ^{いちらんひょうじ}
で覧になった最後のシーンまでの見出しが一覧表示されます。

^{も の が た り} ^{さいご} ^{らんじただ} ^す ^{し ー ん} ^{らんじただ}
物語を最後までご覧頂くと、好きなシーンからご覧頂けます。

※ ^{らん} ^{きろく} ^{し す て む ぶ お る だ ない} ^{ぶ れ ぶ あ れ ん す ぶ お}
ご覧になった記録は、システムフォルダ内のプレファレンスフォ
^{る だ} ^{し お り} ^{し ょ る い} ^{じ どう て き} ^{さ く せい}
ルダに"SHIORI"という書類で自動的に作成されています。



もみの木の下で

ブローグ

バースディプレゼント
嵐の海
つりは楽しい？
サンタの部屋
だいじょうぶだよ

春

野原に花をさかせよう
花の妖精

森のおうち
妖精のランチタイム
ランチがあぶない！
乱暴な子犬
鳥にとって
サンタさんの仕事部屋
そうだ！
おやすみ…

夏

せんたくしよう

女の子
出会い
朝ごはん
ぼっ
たいへん！
心配
よくなったの？
フォトグラフ
星の下で
駅
さよなら

□ ^{めに ゆー ぼたん} ^{ページ ぼたん}
メニューボタン、ページボタン

^{ものがたり} ^{とちゅう} ^{しーん} ^{がめん} ^{した} ^{めに ゆー ぼたん}
物語の途中、いくつかのシーンでは、画面の下にメニューボタン、
^{ページ ぼたん} ^{ひょうじ}
ページボタンが表示されます。



^{めに ゆー ぼたん} ^{ぼたん} ^{くりっく} ^{めいんめ}
メニューボタン…このボタンをクリックすると、メインメ
^{に ゆー もど}
ニューに戻ります。



^{ページ ぼたん} ^{ぼたん} ^{くりっく} ^{ものがたり} ^{つぎ}
ページボタン…このボタンをクリックすると、物語が次に
^{すす}
進みます。

※ ^{ふた} ^{ぼたん} ^{ひょうじ} ^{とき え なか} ^{ばしょ く}
この二つのボタンが表示されている時、絵の中のある場所をク
^{りっく} ^{おと} ^{え うご} ^{いベ}
リックすると、音がなったり、絵が動いたりします。これをイベ
^{んと よ} ^{じょうたい} ^{いんたらく ていぶ} ^{モード よ}
ントと呼び、この状態をインタラクティブモードと呼びます。また
^{ぼたん} ^{ひょうじ} ^{ものがたり} ^{じどうてき} ^{しんこう} ^{じょうたい} ^{おーと もー}
ボタンが表示されず、物語が自動的に進行する状態をオートモー
^{ど よ}
ドと呼びます。



メニューボタン



ページボタン

□ おと さいせい
音の再生について

★ おんりょう
音量

「もみの木の下で」はたくさんの音楽、SE(サウンドエフェクト)で物語をより楽しんで頂けるように作っております。
適切な音量でお楽しみ下さい。

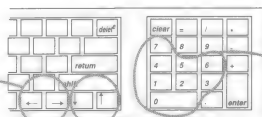
物語を始めるとシステムの音量設定は、自動的に5に設定されます。(0で無音、最大7)メニュー画面、あるいはインタラクティブモード(画面下にメニューボタン、アイコンボタンが表示されている状態)時に、コンピュータキーボードのテンキーで、0～7を押すと、画面下中央部に図のような表示が瞬現れ、設定を変更する事が出来ます。

※ インタラクティブモード以外でも、設定を変更する事は可能ですが、再生が正常に行われない場合があります。



音量設定表示

再生周波数設定



音量

□ ステレオモードとモノラルモード

おんがく つうじょう さいせい もの らる おこな えるしー とう すて
音楽の通常の再生はモノラルで行われますが、LC575等のステ
レオスピーカーシステムを持った機種、またはステレオの出力を
も かしゅ すピーカーシステムを接続した場合、いくつかの
音楽はステレオでお楽しみいただけます。またAVシリーズの
機種であればステレオモードに設定すると、16Bit/44KHzで
さいせい しーでいそうとう く おりて い おと たの いただ
再生されますので、CD相当のクオリティの音がお楽しみ頂け
ます。この二つのサウンドモードはインタラクティブモード(画
めんした めに ゆーあいこん ペーじあいこん ひょうじ とし
面下にメニューアイコン、ページアイコンが表示されている)時、
コンピューターキーボードの左右のカーソルキーで切り替える事が
でき さうんどもーど き か せってい さうん
出来ます。サウンドモードが切り替わると、設定されたサウン
どもーど いっしゅんがめんちゅうおう ひょうじ おと さいせいちゅう
ドモードが一瞬画面中央に表示されます。(音を再生中、すぐ
には切り替わりません)

※ ステレオモードはコンピュータの処理に負担がかかるため、モノラルモードよりも画面の切り替わり、アニメーションの速度が遅くなります。

MONO

STEREO

テーマ曲

「だきしめたい」

作詞・作曲 からさき昌一
唄 加藤さほり



日本音楽著作権協会承認 第942365号

Story,Illustration : **ATSUKO HINATA**
Score Programming : **MITSUTOSHI SANO**
Music : **SYOICHI KARASAKI**

*

Voice : **NOZOMU TANAKA**

*

MUSICIANS

1st Violin : **HARU FUKUOKA**

2nd Violin : **ERI YOKOYAMA**

Viola : **AKIKO ENDO**

Cello : **YUTAKA HAYASHI**

Drums : **KOUKICHI SAKAI**

Bass : **FAT INOUE**

E.Guitar : **HIROYUKI MURATA**

F.Gt. : **SYOICHI KARASAKI**

*

Release Management : **MAMIKO ISHII**
SACHIYO IKETANI

*

Sleeve Works : **YUKAKO ASANO**
TAKAKO SATO

*

Director : **SYOICHI KARASAKI**
Producer : **TATSUYA AKIMUNE**
Executive Producer : **SHIZUKO TAKI**

*

Special Thanks to : **TETSUO HIRO**

